

沖縄県立看護大学

Okinawa Prefectural College of Nursing



所在地 〒902-8513 那覇市与儀1丁目24番1号
交通 ゆいレール線旭橋駅下車、那覇バスターミナルからバス15分
TEL 098-833-8800 FAX 098-833-5133
設置者 沖縄県
開学年 1999年
学生定員 338名 教員数 44名 職員数 14名



学長：嘉手苺英子
KADEKARU Eiko
看護学、保健看護教育
任期：2015.4～2021.3

地域が求める多様な看護職者の育成を目指して

HISTORY & MISSION

沖縄県立看護大学は、戦後、米国統治下で看護教育が行われた看護学校の統廃合と発展的閉校を経て1999年に開学しました。1学部から出発し、2004年に大学院保健看護学研究科博士課程を、2008年には別科助産専攻を設置しました。全学生数が400名足らずの小さな大学ですが、看護分野における多様な人材育成に取り組んでいます。

本学は、40の有人離島を有する沖縄県の県立看護大学として、卒業後、どのような活動の場であっても、看護の視点から生活者としての対象者を見つめ、必要な看護を考え提供していけるよう、学部教育では保健師および看護師の統合カリキュラムを導入しています。大学院では教育・研究者の他、5領域（がん看護、精神看護、老人看護、小児看護、およびプライマリーケア：NP）の高度実践看護者を育成しています。

PROFILE

10年前に採択された学部と大学院のGPプログラムを契機に、島嶼保健看護をキーワードとした教育、研究、社会貢献に取り組んでいます。大学院生のほとんどが有職者で、離島で勤務しながらでも学べるよう、県内3離島（宮古、八重山、久米島）に遠隔学習室を設置し、ICTを活用した遠隔教育の環境を整備しています。学部教育においては、全員が在学中に県内の離島で実習を行い、離島の保健看護活動への関心を深めています。

TOPICS

2022年の法人化に向けて準備を進めています。拡大してきた大学の役割を安定的に果たせる組織作りにより、人材育成と地域貢献に応えていきます。